

目 次

・総括研究報告

エンテロウイルス等感染症を含む急性弛緩性麻痺・急性脳炎・脳症の原因究明に資する 臨床疫学研究 -----	1
多屋 馨子	

・分担研究報告

1．病原体不明脳炎・脳症の原因同定および、エンテロウイルスD68(EVD68)の診断に対する 臨床現場への啓発に関する研究-----	12
八代 将登	
2．成人の急性弛緩性麻痺、急性脳炎・脳症に関する研究-----	15
亀井 聡	
3．不明脳炎症例におけるウイルス等の網羅的検索-----	18
片野 晴隆	
4．急性脳炎・脳症患者のアルボウイルス実験室診断・ウイルスサーベイランス-----	20
田島 茂	
5．エンテロウイルスに関連した急性弛緩性麻痺、急性脳炎・脳症に関する研究-----	26
清水 博之	
6．福島県における感染症関連神経疾患の発生動向調査とその病原体検索-----	30
細矢 光亮	
7．急性弛緩性麻痺患者における急性弛緩性脊髄炎の初期診断の正確性に関する検討-----	32
吉良 龍太郎	
8．エンテロウイルスD68流行期の小児の急性弛緩性脊髄炎の神経画像所見に関する研究---	35
奥村 彰久、森 壱	
9．エンテロウイルスD68に関連する急性弛緩性脊髄炎の臨床的特徴-----	40
鳥巢 浩幸 安元 佐和	

・研究成果の刊行に関する一覧表 -----	43
-----------------------	----